

■後三年合戦金沢資料館



平安の風わたる歴史の里

横手市の北部・金沢には、多くの史跡や伝説が受け継がれています。

そのほとんどが、中世武家社会の幕開けとなった「後三年合戦」にまつわるものです。

資料館には、後三年合戦を描いた絵巻物や秋田県指定文化財の経塚出土品、金澤八幡宮の宝物などが展示され、歴史探訪の拠点となっています。



- ◆開館時間 9:00~17:00
- ◆休館日 毎週月曜日(休日のときはその翌日) 祝日の翌日・年末年始
- ◆所在地 〒013-0814 横手市金沢中野字根小屋102番地4 ※「金沢公園前」バス停下車 国道13号線沿い

- ふれあいセンターかまくら館より車で15分
- 横手公園展望台より車で15分
- 石坂洋次郎文学記念館より車で15分

TEL.0182[37]3510 FAX.0182[37]2119

■石坂洋次郎文学記念館



石坂文学の薫りに包まれ

石坂洋次郎が大正15年から13年間にわたり教員生活を送った横手は、「山と川のある町」などの作品の舞台となっており、洋次郎の文学をはぐくみ開花させました。

その作品は当時から人びとに愛され、「若い人」や「青い山脈」など、多くが繰り返し映画化されています。

洋次郎と作品ゆかりの場所が点在する横手の文学散歩はいかがでしょう。



- ◆開館時間 9:00~16:30
- ◆休館日 年末年始 および臨時休館日
- ◆所在地 〒013-0005 横手市幸町2-10 ※「幸町」バス停下車 横手市幸町郵便局向い

- ふれあいセンターかまくら館より車で5分
- 横手公園展望台より車で5分
- 後三年合戦金沢資料館より車で15分

TEL.FAX.0182[33]5052

■横手公園展望台



横手の歴史に触れるひととき

横手城は、別名を朝倉城といい、威名を遠近にとどろかせ、仙北三郡を領有していた小野寺氏の居城でした。

慶応4年(1868年)戊辰戦争の際、砲火によって城は炎上し、落城しました。

昭和40年11月、二の丸跡に郷土資料館を兼ねた四層の天守閣様式の展望台を建設。以来、年に数回展示品を変えながら公開しています。



4階展望室からの眺望

- ◆開館時間 9:00~16:30
- ◆休館日 12月1日~3月31日(その他臨時休館あり) 2月中旬「雪まつり」期間中は臨時開館
- ◆所在地 〒013-0012 横手市城山町29-1

- ふれあいセンターかまくら館より車で5分
- 石坂洋次郎文学記念館より車で5分
- 後三年合戦金沢資料館より車で15分

TEL.FAX.0182[32]1096

■横手市ふれあいセンターかまくら館



様々な伝統と文化を育んで

かまくら館は横手市の観光と文化の核となるセンターとして建設されました。

横手の伝統行事「かまくら」をいつでも体験できるファンタジックギャラリー、文化の拠点としての本格的なコンサートホールなど、複合施設としてさまざまご活用いただけます。



- ◆開館時間 ファンタジックギャラリー 9:00~17:00
- ◆休館日 年末年始(その他臨時休館あり)
- ◆所在地 〒013-0023 横手市中央町8-12

- 横手公園展望台より車で5分
- 石坂洋次郎文学記念館より車で5分
- 後三年合戦金沢資料館より車で15分

TEL.0182[33]7111 FAX.0182[33]7113